

お手数ですが
閲覧をお願い
いたします

お得意様各位

[連-150907]

平成27年9月7日

大径φ40ダブルローラー

『内蔵式HB 後付式DCベース』カタログのご案内

拝啓 貴社ますますご清栄の段お喜び申し上げます。

毎々格別なお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

φ40ダブルローラー新シリーズ『HB・DCベース』カタログが出来上がりましたので、ご連絡いたします。

●カタログ表紙



戻り

さて、今年4月に出荷を開始しましたローラーとレールの耐久性を更に強化した、大径φ40ローラー新シリーズ「内蔵式HB 後付式DCベース」につきましては、各代理店様より大変ご好評をいただいております。このたび新シリーズとしてカタログが出来上がりましたのでご案内させていただきます。

走行径φ40ダブルローラーの新シリーズ「HB・DCベース」は、軽量から重量級までのドアはもちろんのこと、開閉頻度が多い場所でもローラーとレールの耐久性向上をはかり、モーターは、SH-09、15TF、ハイポイドギヤモーターSH-23Hの3機種を標準組込として搭載ができますので、カタログと合わせて今後のPR・拡販活動に是非ご活用いただきますようお願い申し上げます。

(カタログを3部同封しております)。

●内蔵式HB 後付式DCの主な特長

1. ローラーの大径化

HB・DCベース用に新シリーズφ40ローラーとして、走行径φ40mm(φ35ローラー走行径φ32)ダブルローラーを採用しました。さらに、耐荷重620kg大径ベアリング(φ35耐荷重465kg)を採用することで、耐久性の向上を大幅に図りました。

2. レールR形状の大径化

HB・DCベースでは、レールR形状をR10の大形状化(φ35:R4)にして、ローラーとの接触面積を広げることにより、耐久性の向上を図りました。
さらに、ベースは肉厚化により剛性向上はもちろんのこと、配線ポケット形状を拡大して、ドアサイドビーム等の通線作業性を良くしました。

3. レールにドアダイレクト吊込み

新オドリ止め方式(特許)を採用することにより、吊車をドアに取付け後レールにダイレクトに吊込むことができますので、施工性・安全性が向上しました。

4. フリースライド方式による部品組込み

ベースの肉厚化を進め、パイプ構造(HB)により剛性を高めております。
また、フリースライド方式を採用することにより、ベースに部品取付け用の穴加工が不要となり、取付け先でベースの切縮めが生じても、各部品類はナットやボルトを緩めるだけで、簡単に取外し・スライド可能です。

5. 新方式オドリ止め金具(特許)

HB・DCベースでは樹脂の成形を施すと共に、皿バネナット1個による固定式としました。
クリアランスの設定には、専用のスペーサーを使用することで簡単に調整が可能です。

6. 建付け（平行度）目安目盛り

背板のドア側面に、ドアとの平行を確認する目安の目盛りを5mmピッチで刻印していますので、建付け調整作業が簡単になります。

また、金具の左右コバ面にも同じピッチで切欠き加工しています。

7. 他社様のコーナーピースにも取付け可能（順不同）

サイドフタは弊社以外に、6社様が独自に採用しておりますコーナーピースに、基本的に適合するよう新形状にしております。（松下電工様、昭和建産様、北陽様、サニー様、日本自動ドア様）

8. 従来機種BB、EBタイプとの入替え

サッシ縦枠に先付けしていただいているコーナーピース（CP-2）は、この2タイプのベースと共用品ですので、簡単に入替えが可能です。

9. ハイポイドギヤモーター：SH-23H標準搭載

コンパクトモーターと減速用高精度ギヤが一体構造の、裏ベルトレスハイポイドギヤの採用で、起動効率と運転効率に優れ、静かで頻繁な動作にも長期間安定した開閉動作が可能です。

10. DL-41UN/L・PL-11各種オートロック組込み可能〈オプション〉

簡易ロック：KL-11R、オートロック：DL-41UN/Lは、コントロールボックスのロック制御回路にダイレクトに接続することで、施錠・解錠がドアの動作と連動し、各装置間の結線作業が不要となり片引、引分とも簡単に組込みが可能になりました。（簡易ロックは、TFタイプのみとなります。）

また、プリーロック：PL-11も同回路での組込みが可能となり、ドア幅が極端に小さい場合でも標準吊元はドア端から100mm芯で安定した開閉動作が可能です。

今後とも、代理店様のお声をお聞かせいただきながら、技術・営業・拡販面でご支援が出来ますよう、「新しい発想」「簡単で取付けやすく」「より完成度の高い自動ドア」をめざし開発を進めてまいりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬 具

お願い

ドアウェイ（ドア開閉軌道上）に監視エリアを設定可能な、無目取付型スーパーセンサーDA-3001（竹中エンジニアリング様製）を2008年7月から正式発売しております。

エレベーター、エスカレーターなどで相次いだ痛ましい人身事故を二度と繰り返さないよう、自動ドアに関しても安全性の確保が重要です。

DA-3001の採用による安全性の向上を、施主様へ積極的にご紹介いただくことにより、営業活動の一助となれば幸いです。